



# 声のラン

## 声

私は一人暮らしをしています。いつまでも自立した生活が続けていきたいのですが、これからも一人で生活していけるのか不安です。

市内には、地域包括支援センターというところで、高齢者の相談を受け付けてくれると聞きましたが、具体的にどんな役割があるのかわかりません。

気軽に相談に行けるところなのでしょか。

## 答

千歳は道内一若いまちとして知られていますが、平成27年には、人口に占める65歳以上の方の割合（高齢化率）が20パーセントを超えると予想されています。

市は、今まで以上に高齢者が住み慣れた地域で安心して生活できるように、地域包括支援センターの設置をすすめています。

地域包括支援センターは、保健師・社会福祉士・主任介護専門員などが地域の身近な相談窓口となっており、主に4つの業務を行っています。

1つ目は保健・福祉・医療・介護などの総合相談支援業務です。高齢者やその家族、近隣に暮らす方が抱える介護や介護予防などに関する相談の窓口です。

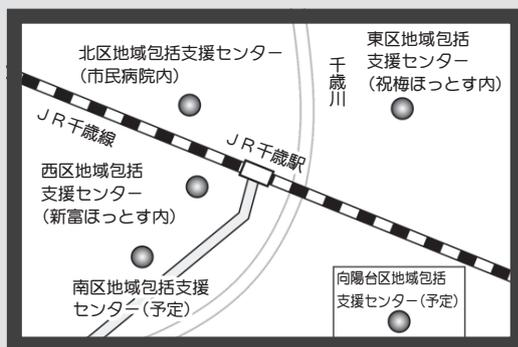
2つ目は介護予防ケアマネジメント業務です。介護認定で要支援1または2と認定された方の支援や介護予防が必要な方が自立して生活できるように

## 地域包括支援センターの役割を教えてください。

3つ目は人権や財産を守るための権利擁護業務です。高齢者虐待の早期発見と防止、消費者被害の防止などに対応します。

4つ目は包括的・継続的ケアマネジメント業務です。ケアマネジャーによる指導・支援のほか、さまざまな機関とのネットワークづくりに取り組んでいます。

地域包括支援センターでは、さまざまな職種の方と連携して高齢者の介護予防と安心して暮らせるまちづくりを目指しています。気軽にご利用ください。



地域包括支援センターの設置図

《60歳代女性》

### 【ワンポイントメモ】

地域包括支援センターは、市内に5か所設置することとしています。現在、市内3か所に設置しており、平成26年度に南区と向陽台区にも設置する予定です。

- ・西区地域包括支援センター ☎ (42) 3131
- ・東区地域包括支援センター ☎ (40) 6516
- ・北区地域包括支援センター ☎ (25) 8180

### 案内

「声のラン」では、おもに「市長への手紙・ポスト」や「広報広聴モニター」の声と、その答えをご紹介します。そのほか皆さんからの一般的な質問などもご紹介しますので、普段から疑問に思っていることなどを、お手紙などでお寄せください。ただし、ほかの市民にも参考になる内容を採用させていただくため、個人的なことなどすべてを掲載することはできません。また、質問の内容を確認する必要上、お手紙には必ず連絡先と名前をご記入ください。【〒066-8636 / 千歳市東雲町2丁目34 / 千歳市企画部広報広聴課 宛】